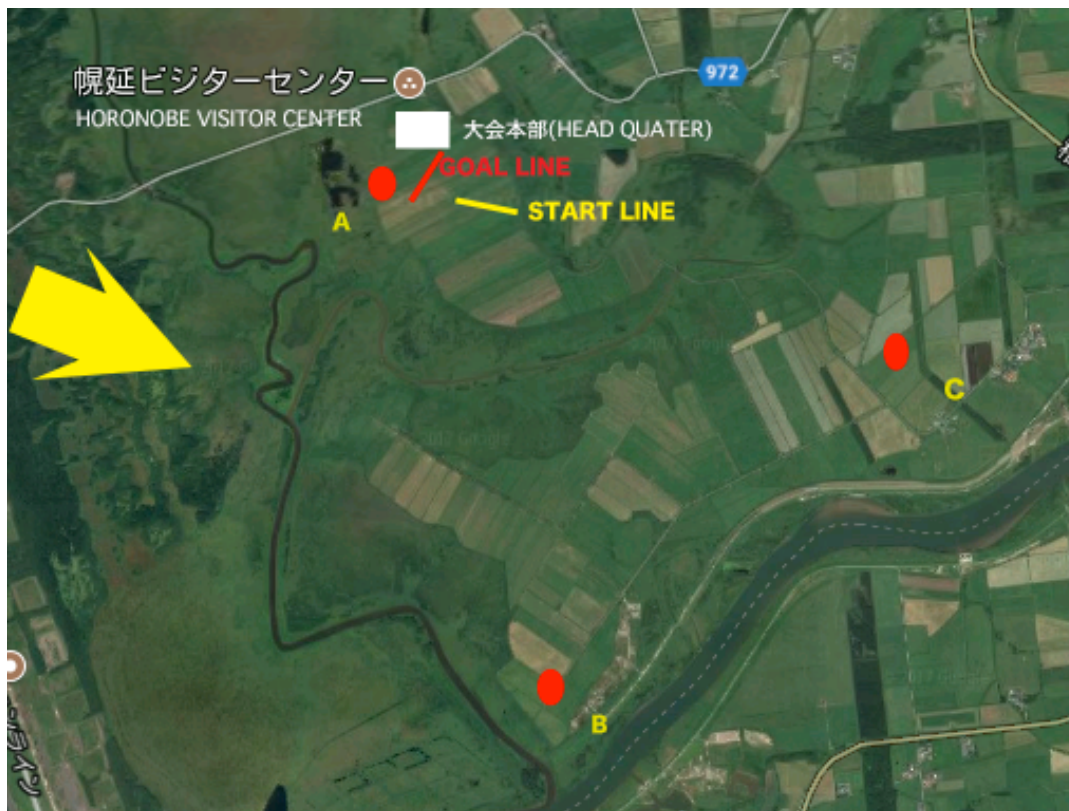


# フリカムイ・ホロノベ競技概要

- I. 競技方法：フリカムイ・ホロノベはサロベツ湿原を舞台にしたスノーカイト・エンデュランス（耐久）レースです。“フリカムイ”はアイヌの伝承に登場する巨大な怪鳥の名前であり、巨大なカイトを飛ばして、雪上を疾走するこのスポーツに相応しいとして大会名に冠しました。
- II. コース：北海道、幌延町、幌延ビジターセンター南側に広がる約900haの牧草地に設定された一周8~15km程度の周回コースを5週周回して、そのタイムを競います。
- III. 参加資格：安定したアップウインドが出来るスノーカイター及びカイトボーダー
  - A. 大会時点で12才以上であること。
  - B. 18才以下の選手は保護者の同意が必要です。
- IV. 装備：
  - A. 有効な安全装置を備えたカイト、スキー、あるいはスノーボードの他に、水分、行動食、暖かい服装、緊急時にレスキューまでの間、体温と体調を維持出来る装備などの用意を調えること。
  - B. 配布されたゼッケンをオフィシャルが確認出来るよう着用すること。
  - C. GPSなどのナビゲーションの使用は妨げない。GPSログのバックアップは推奨される。
- V. スタート：スタートは一齐に行う。方式は当日ブリーフィングにて発表される。（例）下図のようにコース配置された場合、スタート時間にスタートライン上をスノーモービルが一定の速度で風下から風上に走ります。このスノーモービルの後にスタートラインが開きます。スタート後、選手はアップウインドして、A,B,Cの順でコースを5周廻り、5周目のCからAを目指すライン上に設定されたゴールラインをカットしてゴールとします。



- VI. 進行：スタート後選手は指定されたコースを反時計回りに規定数周回して、そのタイムを競う。マークの周回は役員によって記録される。

- VII. 優先権・ペナルティ：コース走行上のルールはセーリング・ルールに準じて下記のとおりとする。
- A. スターボード優先：コースが行き会った場合は進行方向右側から風を受けている選手に優先権がある。
  - B. 風下優先：同一方向から風を受けて走行している場合（同一タック内）は風下側の選手に優先権がある。
  - C. マークの周回：
    - 1. マークの半径30m位内（ゾーン）を周回すること。
    - 2. ゾーンを越えて周回して、オフィシャルの記録に残らなかった場合は、そのマーク周回は認められない、ただし、信頼に足るGPSレコードの提出により救済される場合がある。
    - 3. ゾーン内（半径30m位内）は追い越し禁止。
    - 4. 周回時以外のゾーン内は進入禁止（同一周回で何度も同じゼッケンの選手がゾーン内を出入りするとオフィシャルの記録が混乱するため）。
- VIII. ゴール：ゴールはトップの選手がゴールした後1時間の間開いている。ゴールが開いている間にコースを完走した選手は、そのタイムにより順位が付けられ、完走出来なかった選手は、直前まで記録されたマークまでの距離によって順位が決定される。
- IX. 全ての選手は選手ミーティングに必ず参加すること。
- X. 酒類・薬物の影響下にある選手の出走は禁止される。
- XI. 大会クラス：大会は以下の3クラスにて競われる予定です。
- A. スキー男子クラス
  - B. スノーボード男子クラス
  - C. 女子クラス
  - D. ビギナークラス（少ない周回数、またはショートコースを周回）